

〔別 紙〕  
様式 1

## 事業報告書

(自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

### 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 娛 生 会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人  
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 ・主たる事務所 埼玉県比企郡小川町大字大塚285番地  
(みやざきクリニック)
- ・従たる事務所 埼玉県秩父郡東秩父村大字御堂1456番地4  
(介護老人保健施設みどうの杜)
- ・従たる事務所 埼玉県比企郡小川町大字大塚309番地  
(デイサービスももとせ)
- ・従たる事務所 埼玉県比企郡小川町大字大塚302番地  
(小規模多機能ホームももとせ)

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和26年 5月15日

(4) 設立登記年月日 昭和26年 5月15日

### (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	宮崎 通泰	みやざきクリニック 管理者
理 事	宮崎 恵子	介護老人保健施設みどうの杜管理者
同	宮崎 香理	
同	松本 美沙	
同	高野 勉	
監 事	杜澤 時雄	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第49条の4参照）

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診 療 所	みやざきクリニック	埼玉県比企郡小川町大字大塚 285番地	一般病床 0床 [医療保険 0床]
介護老人 保健施設	介護老人保健施設 みどうの杜	埼玉県秩父郡東秩父村大字御堂 1456番地4	入所定員 100名 通所定員 40名

- 注）1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
デイサービスももとせ 小規模多機能ホームももとせ	小川町大字大塚 309 番地 小川町大字大塚 302 番地	

- 注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）・・・該当なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年	5月31日	令和3年度決算の決定
令和4年	5月31日	令和5年度の事業計画及び収支予算の決定
	"	令和5年度の借入金額の最高限度額の決定
	"	理事・監事の選任・辞任の承認

法人名 医療法人 娛生会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県比企郡小川町大塚 2 8 5 番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	380,670	I 流 動 負 債	70,816
現金及び預金	256,142	医療未払金	2,728
医療収入未収金	107,584	未払金	156
棚卸資産	5,658	未払費用	6,019
前払費用	655	預り金	2,804
貸付金	5,000	未払法人税等	961
未収入金	3,277	他の短期借入金	58,148
立替金	2,999		
貸倒引当金	△ 645		
II 固 定 資 産	392,241		
1 有 形 固 定 資 産	324,136	II 固 定 負 債	37,400
建物	215,983	長期借入金	37,400
建物附属設備	70,646		
構築物	7,392		
車輻運搬具	2,339		
器具備品	23,670		
機械装置	4,106		
2 無 形 固 定 資 産	2,629		
ソフトウェア	2,629		
3 その他の資産	65,476	負債合計	108,217
出資金	2,251	純資産の部	
権利金	770	科 目	金 額
保険積立金	62,285	I 出 資 金	48,438
積立配当金	170	II 積 立 金	616,256
		資本剰余金	1,562
		利益準備金	200
		別途積立金	275,000
		繰越利益積立金	339,494
		純資産合計	664,694
資産合計	772,911	負債・純資産合計	772,911

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 娛 生 会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県比企郡小川町大塚 2 8 5 番地

## 損 益 計 算 書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		775,578
2 事業費用		
(1) 事業費		796,067
(2) 本部費		
本来業務事業損失		20,489
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
事業損失		20,489
II 事業外収益		
受取利息	4	
その他の事業外収益	19,523	19,527
III 事業外費用		
支払利息	270	
その他の事業外費用	22	292
経常損失		1,254
IV 特別利益		
貸倒引当金戻入	666	
固定資産売却益		
V 特別損失		
固定資産除却損		
税引前当期純損失		588
法人税・住民税及び事業税		961
当期純損失		1,549

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人 娛 生 会  
所在地 埼玉県比企郡小川町大塚 2 8 5 番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 5 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	772, 911 千円
2. 負 債 額	108, 217 千円
3. 純 資 産 額	664, 694 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	380, 670
B 固 定 資 産	392, 241
C 資 産 合 計 (A + B)	772, 911
D 負 債 合 計	108, 217
E 純 資 産 (C - D)	664, 694

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人 厚生会  
所在地 埼玉県比企郡小川町大塚285番地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

該当なし

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

該当なし

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 娛 生 会  
理事長 宮 崎 通 泰 殿

私は、医療法人娛生会 令和4年会計年度（令和4年4月1日 から 令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月31日

・医療法人 娛 生 会